

教科・科目	こころとからだの理解	単位数	2単位
対象学科・学年	普通科福祉コース・2年		
使用教科書・副教材	こころとからだの理解（実教出版）・介護職員初任者研修テキスト（学研アカデミー）		

1 教科目標

福祉の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、福祉を通じ、人間の尊厳に基づく地域福祉の推進と持続可能な福祉社会の発展を担う職業人として必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。(1)福祉の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。(2)福祉に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。(3)職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、福祉社会の創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

2 科目目標

福祉の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、介護を実践するための人間の理解に必要な資質・能力を育成することを目指す。

3 評価の観点の趣旨からみた科目の目標と評定への総括における配点

	a「知識・技能」	b「思考・判断・表現」	c「主体的に学習に取り組む態度」
目標	自立生活の支援に必要なこころとからだについて体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	自立生活の支援に必要なこころとからだに関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。	健全で持続的な社会の構築を目指して自ら学び、自立生活のこころとからだに基づいた自立生活の支援に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。
配点	35点	35点	30点

4 指導及び評価計画

月	単元		単元ごとの到達目標	指導方法及び評価方法	時間	評価計画		
						a	b	c
4	第一編	第一章	こころの理解 健康とは何かを理解する。 こころのしくみについて理解する。	受講カード 定期考査 授業観察	6	1	1	1
		第二章	からだのしくみの理解 からだの仕組みについて理解する。	受講カード 定期考査 授業観察	7	2	1	1
7	第二編	第一章	生活動作に関するこころとからだのしくみ 生活動作に関するこころとからだのしくみを理解する。	受講カード 定期考査 授業観察	6	3	1	1
9		第二章	生活場面の変化に関するこころとからだのしくみ 生活場面の変化に関するこころとからだのしくみについて理解する。	受講カード 定期考査 授業観察	6	4	1	1
10	第三編	第一章	人間の成長と発達 発達について理解する。	受講カード 定期考査 授業観察	7	5	1	1
11		第二章	老年期の理解と日常生活 老年期の定義と特徴について理解する。	受講カード 定期考査 授業観察	6	6	1	1
12		第三章	高齢者と健康 高齢者と健康について理解する。	受講カード 定期考査 授業観察	6	7	1	1
1	第四編	第一章	認知症をとりまく状況 認知症をとりまく状況について理解する。	受講カード 定期考査 授業観察	7	8	1	1
2		第二章	認知症の基礎的理解 認知症の基礎的理解について理解する。	受講カード 定期考査 授業観察	6	8	1	1
3		第三章	認知症に伴う心身の変化と日常生活 認知症に伴う心身の変化と日常生活について理解する。	受講カード 定期考査 授業観察	6	8	1	1

	第四章	認知症と地域サポート	認知症と地域サポートについて理解する。	受講カード 定期考査 授業観察	7	8	1	1
--	-----	------------	---------------------	-----------------------	---	---	---	---

#### 5 評価規準一覧

観点	番号	評価計画 (具体的評価規準【B規準】)
a	1 2 3 4 5 6 7 8	健康について理解し、正しい知識を身につけている。 からだのしくみについて理解し、正しい知識を身につけている。 生活動作に関するところとからだのしくみについて理解し、正しい知識を身につけている。 生活場面の变化について理解し、正しい知識を身につけている。 人間の成長と発達について理解し、正しい知識を身につけている。 老年期の定義と特徴について理解し、正しい知識を身につけている。 高齢者と健康について理解し、正しい知識を身につけている。 認知症について理解し、正しい知識を身につけている。
b	1	諸課題を発見し、解決しようとしている。
c	1	主体的に考察している。